

月別収支計画書

お名前 **国民 太郎**

記入例

- ☆ この書類は、お客さまの事業の見通しの確認に活用させていただきます。なお、本書類はお返しできませんので、あらかじめご了承ください。
- ☆ お手数ですが、可能な範囲でご記入いただき、ご提出ください。
- ☆ この書類に代わる資料を作成されていれば、そちらをご提出いただいてもかまいません。

単位: 万円

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
売上高 ①	60	124	124	124	124	124	248	248	248	248	248	248	2,168
売上原価 ② (仕入高)	30	43	43	43	43	43	87	87	87	87	87	87	767
経費	人件費(注)	59	59	59	59	59	59	59	59	59	59	59	708
	家賃	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240
	支払利息	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
	その他	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	600
	合計 ③	131	131	131	131	131	131	131	131	131	131	131	1,572
利益 ① - ② - ③	▲101	▲50	▲50	▲50	▲50	▲50	30	30	30	30	30	30	▲171
借入金返済額	0	0	0	0	0	0	10	10	10	10	10	10	60

(注)個人営業の場合、事業主分は含めません。

・公庫や民間金融機関からの借入金返済額の元金を記入します。
・元金の据置期間中など、元金の返済がない場合は0と記入します。

売上高、売上原価、経費の算出根拠

<創業当初>
 ①売上高 (日曜定休) 昼(月~土) $900円 \times 25席 \times 0.8回転 \times 26日 = 46万円$ 夜(月~木) $4,500円 \times 25席 \times 0.6回転 \times 18日 = 121万円$ (金、土) $4,500円 \times 25席 \times 0.9回転 \times 8日 = 81万円$
 (創業後、6ヵ月で軌道に乗ると想定)
 ②原価率 35% (勤務時の経験から)
 ③人件費 従業員1人20万円 専従者1人(妻)10万円 アルバイト3人 時給800円 $\times 14時間 / 日 \times 26日 = 29万円$ 家賃 20万円 支払利息 $700万円 \times 年〇.〇\% \div 12ヵ月 = 2万円$ その他光熱費、広告宣伝費等 50万円

・創業計画書をもとに記入します。

・計画した売上高の達成に向けて、取り組む内容や取り組む時期を具体的に記入します。

・創業後の資金繰り、資金調達の方法を記入します。

売上高達成に向けた具体的な取り組み	どのようにして(手段、取組み方法)	いつまでに(実行時期)	計画した売上高を下回った場合の資金繰り・資金調達方法	創業にかかる自己資金とは別に貯蓄している預金(〇〇万円)で赤字を補てんする。
	<ul style="list-style-type: none"> 従業員及びアルバイトの人材確保並びにサービスの品質の向上を図るために、接客マニュアルを作成 インバウンド需要を取り込むために、キャッシュレス決済に対応した機材を導入 	<ul style="list-style-type: none"> (人材育成) 〇年8月までに実施 (インバウンド対応) 〇年9月までに実施 		